

令和8年度 渡嘉敷村立渡嘉敷小中学校グランドデザイン

【学校教育目標】 自ら学び、心豊に、たくましく、
自立(15の春の旅立ち)する児童生徒の育成

【学習指導要領】

育成すべき資質・能力
・知識・技能
・思考、判断力、表現力等
・学びに向かう力、
人間性等

【学校経営スローガン】

子どもたちの笑顔の創造に努める学校づくり
～知・徳・体の調和のとれた育成を通して～

【渡嘉敷村教育目標】

碧島(しま)の
未来を拓く
人づくり
～人が煌めく、
学びが広がる、
とかしき～

重点事項

- ①へき地・小規模・複式の特色を生かした教育の充実
- ②主体的な学びを確立する、わかる授業の充実
- ③個性や多様性を認め、尊重しあう学級経営の充実
- ④島の教育資源の有効活用、体験学習の充実

【本県の指導の努力点】

- ・豊かな心の育成
- ・健やかな体の育成
- ・確かな学力の育成

本校の紹介

小学部	中学部
1年:3名	1年:4名
2年:2名	2年:11名
3年:4名	3年:6名
4年:6名	計:21名
5年:7名	
6年:6名	
計:28名	
教職員:22名	

豊かな心の育成

- 児童会・生徒会の充実
- 道徳教育の推進
 - ・全教育活動を通して
 - ・ローテーション授業
- 縦割り活動の充実
- 自主性、自己有用感を育む特別活動の充実
- 教師と児童生徒、児童生徒同士の温かい関係づくり
- 読書活動の推進

確かな学力の育成

- 「わかる授業」を目指した授業改善
 - ・言語活動の充実
 - ・主体的、対話的で深い学び
 - ・「問い」が生まれる授業
- 個に応じた指導の充実
- 授業と連動した家庭学習
- ICT機器の効果的な活用
- UD視点の教室環境
- 校内研修の充実

安心・安全な学校づくり

- 児童生徒一人ひとりの個性や多様性を認め、尊重しあう雰囲気づくり
- 児童生徒の居場所づくり
- 教職員の危機管理意識の高揚
- 児童生徒の危機予測、危機回避能力の向上
- 地域と連携した危機管理体制

職場環境

- ・学び続ける教職員
- ・支え合う教職員
- ・ワークライフバランスを意識した勤務

魅力ある学校

誰もが通いたくなる学校
保護者・地域が通わせたい学校

保護者・地域との連携

- ・開かれた学校
- ・開かれた教育課程
- ・地域人材活用
- ・地域行事への参加

機能するPDCAサイクル

目標設定→取り組み→成果検証→課題確認→目標設定